

「篠岡地区 学校再編計画」 に関するアンケート調査

<未就学児の保護者>

結果報告書

小牧市教育委員会事務局 教育総務課

アンケート概要

1 調査対象

篠岡地区に居住する未就学児（0～6歳）の保護者

2 調査方法

インターネット回答方式

3 調査期間

令和7年7月28日～8月11日

4 回答数

対象者数	308人
回答数	118人
回答率	約38.3%

5 集計表の見方

- ・ 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しているため、複数回答の設問は全ての比率を合計すると、100%を超える場合があります。
- ・ 調査結果の比率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。四捨五入の関係で、合計は100%にならない場合があります。

6 その他

- ・ 本調査は1世帯1回のみ回答していただいています。

調査結果

回答者の属性

<未就学児の年齢>

0歳	19人 (11.9%)
1歳	24人 (15.1%)
2歳	23人 (14.5%)
3歳	27人 (17.0%)
4歳	17人 (15.7%)
5歳	34人 (21.4%)
6歳	7人 (4.4%)

※兄弟姉妹がいる場合は、該当する年齢をすべて回答

<小学校区>

篠岡小学校	25人 (21.2%)
桃ヶ丘小学校	18人 (15.3%)
陶小学校	28人 (23.7%)
光ヶ丘小学校	20人 (16.9%)
大城小学校	27人 (22.9%)

質問1 あなたは篠岡地区で学校再編に係る協議（篠岡地区の学校を考える会）が進んでいたことを知っていましたか？

知っていた	83.1%
知らなかった	16.9%

質問2 あなたは児童生徒数の減少などにより、今後、学年1クラスの学校が増えていくことについてどう思いますか？

問題だと思う	68.6%
問題ではないと思う	27.1%
よくわからない	4.2%

質問3 「問題だ」と思った理由について教えてください。

（特に当てはまるものを3つまで）

新たな友人づくりの機会や交友関係が狭まる	26.2%
クラス替えができず、人間関係のトラブルを解消しづらい	24.0%
様々な考え方に触れる機会が減る	17.6%
部活動などの種類や人数に限られる	15.8%
学校行事（体育祭、文化祭など）が盛り上がらない	12.7%
学校の先生の人数が減る	3.6%
その他	0.0%

質問4 「問題ではない」と思った理由について教えてください。

(特に当てはまるものを3つまで)

先生が一人ひとりにきめ細かく相談にのってくれる	26.7%
友人との人間関係が深まる	24.4%
学年を超えた交友関係が生まれる	22.1%
静かで勉強に集中できる	14.0%
校庭や図書館などの共有スペースが広く使える	12.8%
その他	0.0%

質問5 学校再編を行うに当たり、期待する事項をお選びください。

(特に当てはまるものを3つまで)

多くの友達ができる環境	23.0%
主体性や協調性を、集団のなかで身に付ける機会に恵まれること	22.0%
部活動やクラブ活動の選択の幅が広がること	19.9%
グループ学習等により協力し合う学習ができること	11.8%
競争意識をもって学力を高め合うことができる環境になること	10.5%
学年を越えた交流・活動(行事等)が増えること	7.8%
特になし	3.4%
その他	1.7%

「先生が子ども一人ひとりとちゃんと向き合った学校生活」など

質問6 学校再編を行うに当たり、配慮が必要だと思う事項をお選びください。(特に当てはまるものを3つまで)

登下校時の安全性の確保	31.9%
通学距離に応じた通学方法の設定	31.6%
子どもたちを取り巻く環境が変化することによる心理的負担を軽減する施策	22.1%
再編に対する地域の理解を得ること	4.9%
それぞれの学校が育んできた特色ある教育活動の継続・維持	4.6%
地域コミュニティとのつながりの継続・維持	2.8%
特になし	0.9%
その他	1.2%

「特色ある学校づくりをしてほしい」 など

質問7 スクールバスの導入に伴って心配な点を教えてください。(特に当てはまるものを3つまで)

乗降時の確認洩れ対策	28.1%
乗り遅れへの対応	19.5%
乗降時の安全性の確保	16.8%
乗車中の安全性の確保	15.8%
台風など警報発令時の対応	7.9%
歩く距離が短くなることによる体力や運動能力の低下	7.6%
特になし	2.3%
その他	2.0%

「バスの対象エリア」、「バスだと、登下校でお友達と仲良くなったり、遊びながら楽しく帰ってくる思い出がなくなる」 など

質問8 小中一貫教育について、どの程度ご存じですか。

よく知っている	11.0%
ある程度知っている	28.0%
あまり知らない	50.0%
全く知らない	11.0%

質問9 小中一貫教育に関して期待することをお選びください。

(特に当てはまるものを2つまで)

幅広い学年とのコミュニケーションによる、人間関係の広がりや豊かな心の育成	24.5%
小学校の教員と中学校の教員が連携することによる、学習・生活指導の充実	20.1%
9年間の長期的なカリキュラムによる、学習意欲や学力の向上	18.6%
小学校から中学校へ進学する際の環境に適應できない状態「中1ギャップ」の解消	16.7%
校舎や設備の充実	13.7%
特になし	4.9%
わからない	1.5%
その他	0.0%

質問10 小中一貫教育に関して不安・心配することをお選びください。
 (特に当てはまるものを2つまで)

小学生と中学生の関わりによるトラブル	44.4%
教員の指導体制	32.3%
教育内容の変化	14.6%
特になし	4.5%
わからない	2.0%
その他	2.0%

「固定された人間関係のなかで起こるトラブル」、
 「いじめ加害者と長期間関わることになること」 など

質問11 現在の学校再編計画(案)における第2期再編(令和9年度以降の児童生徒数の減少や学校施設の老朽化の状況により、将来的に1小学校1中学校)について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

現計画案のとおり、第1期再編を踏まえて判断して実施してほしい	22.0%
さらに児童生徒数が著しく減ってきた場合はやむを得ない	32.2%
地域住民との対話をしたうえで、慎重に進めてほしい	24.6%
1小学校1中学校は反対	14.4%
わからない	2.5%
その他	4.2%

「最初から第2期案を進めた方がコストや子供の心理的不安も減るのでは」、「なるべく早く進めてもらいたい」 など

調査票

あなたのお子様の7月末現在の年齢を教えてください。

以下の設問からあてはまるものをお選びください。

※未就学児のみ

※兄弟姉妹がいる場合は、全てのお子様の年齢を回答してください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳 | 5. 4歳 |
| 6. 5歳 | 7. 6歳 | | | |

あなたのお子様が通学する予定の令和7年度時点の小校区を教えてください。

以下の設問からあてはまるものをお選びください。

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. 篠岡小学校 | 2. 桃ヶ丘小学校 | 3. 陶小学校 |
| 4. 光ヶ丘小学校 | 5. 大城小学校 | |

質問1 篠岡地区で学校再編に係る協議（篠岡地区の学校を考える会）が進んでいたことを知っていましたか。

以下の設問からあてはまるものを1つお選びください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

質問2 児童生徒数の減少などにより、今後、学年1クラスの学校が増えていくことについてどう思いますか？

以下の設問からあてはまるものを1つ選んでください。

1. 問題だと思う
2. 問題ではないと思う
3. よくわからない

質問3 質問2（問題だ）の理由を教えてください。

以下の設問からあてはまるものを3つまで選んでください。

1. 新たな友人づくりの機会や交友関係が狭まる
2. 様々な考え方に触れる機会が減る
3. クラス替えができず、人間関係のトラブルを解消しづらい
4. 学校行事（体育祭、文化祭など）が盛り上がらない
5. 部活動などの種類や人数に限られる
6. 学校の先生の人数が減る
7. その他（）

質問4 質問2(問題ではない)の理由を教えてください。

以下の設問からあてはまるものを3つまで選んでください。

1. 友人との人間関係が深まる
2. 学年を超えた交友関係が生まれる
3. 静かで勉強に集中できる
4. 校庭や図書館などの共有スペースが広く使える
5. 先生が一人ひとりにきめ細かく相談にのってくれる
6. その他 ()

質問5 学校再編を行うに当たり、期待する事項をお選びください。

以下の設問からあてはまるものを3つまでお選びください。

1. 多くの友達ができる環境
2. 主体性や協調性を、集団のなかで身に付ける機会に恵まれること
3. グループ学習等により協力し合う学習ができること
4. 部活動やクラブ活動の選択の幅が広がること
5. 競争意識をもって学力を高め合うことができる環境
6. 学年を超えた交流・活動(行事等)が多いこと
7. 特になし
8. その他 ()

質問6 学校再編を行うに当たり、配慮しなければならない事項をお選びください。

以下の設問からあてはまるものを3つまでお選びください。

1. 子どもたちを取り巻く環境が変化することによる心理的負担を軽減する施策
2. 登下校時の安全性の確保
3. 通学距離に応じた通学方法の設定
4. 地域コミュニティとのつながりの継続・維持
5. それぞれの学校が育んできた特色ある教育活動の継続・維持
6. 再編に対する地域の理解を得ること
7. 特になし
8. その他 ()

<通学について>

学校再編を行うにあたり、通学距離が遠くなる児童への配慮として、小学生にはスクールバスを導入します。

スクールバスの対象エリア等は検討中であるため、詳細が決まり次第、随時お知らせします。

質問7 スクールバスの導入に伴って心配な点を教えてください。

以下の設問からあてはまるものを3つまでお選びください。

1. 歩く距離が短くなることによる体力や運動能力の低下
2. 乗降時の確認洩れ対策
3. 乗降時の安全性の確保
4. 乗車中の安全性の確保
5. 乗り遅れの対応
6. 台風など警報発令時の対応
7. 特になし
8. その他()

<小中一貫教育について>

小中一貫教育とは、小・中学校段階の教職員が、目指す子ども像を共有するとともに、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育です。

小牧市教育委員会では、小・中学校間での連携を強化することにより、子どもたちの発達段階に応じた、質の高い学びを提供したいと考え、小中一貫教育の導入を検討しております。

質問8 小中一貫教育について、どの程度ご存じですか。

以下の設問からあてはまるものを1つお選びください。

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. あまり知らない
4. 全く知らない

質問9 小中一貫教育に関して期待することをお選びください。

以下の設問からあてはまるものを2つまでお選びください。

1. 9年間の長期的なカリキュラムによる、学習意欲や学力の向上
2. 幅広い学年とのコミュニケーションによる、人間関係の広がりや豊かな心の育成
3. 小学校の教員と中学校の教員が連携することによる、学習・生活指導の充実
4. 小学校から中学校へ進学する際の環境に適應できない状態「中1ギャップ」の解消
5. 校舎や設備の充実
6. 特になし
7. わからない
8. その他()

質問10 小中一貫教育に関して不安・心配することをお選びください。

以下の設問からあてはまるものを2つまでお選びください。

1. 教育内容の変化
2. 小学生と中学生の関わりによるトラブル
3. 教員の指導体制
4. 特になし
5. わからない
6. その他 ()

質問11 現在の学校再編計画(案)における第2期再編(令和9年度以降の児童生徒数の減少や学校施設の老朽化の状況により、将来的に1小学校1中学校)について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

以下の設問からあてはまるものを1つお選びください。

1. 現計画案のとおり、第1期再編を踏まえて判断して実施してほしい
2. さらに児童生徒数が著しく減ってきた場合はやむを得ない
3. 地域住民との対話をしたうえで、慎重に進めてほしい
4. 1小学校1中学校は反対
5. わからない
6. その他 ()